

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

協同と助け合いの組織である生活協同組合として、「誰も取り残さない」の理念を大切に、つながる力で「地域の食と暮らし」の創造をめざす。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	事業経営の安定と成長をめざし、生活者の食と地域の暮らしをしっかりと守る	2023年度目標 組合員数 34.3万人、供給高 329億円	2024年度末到達 組合員数 34.7万人、供給高 327億 供給高は未達
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	生協組合員と職員のつながりを深め、それぞれがいきいきと輝ける生協をつくる	くらしの助け合い活動、子育てひろばなどの活動エリアの拡大、担い手の確保	くらしの助け合い活動は増減なし、子育てひろばは20か所に拡大、担い手の確保は課題
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	「つながる」「ひらかれた」をキーワードに生活インフラの一つとして、地域社会になくてはならない存在になる	現在見守り協定 11自治体、災害物資協力協定 8自治体、包括協力協定 1自治体からの増加目指す	見守り協定 12自治体、災害物資協力協定 8自治体、包括協力協定 2自治体に

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

2025年は国連が定めた「国際協同組合年」となったこともあり、今期では協同組合の価値を広めて「平和」「環境(地球温暖化)」「食料(自給率)」「社会保障(相互扶助)」の4つを大きな切り口としてSDGsを推進することができた。来期では量の拡大と質の強化が引き続きの課題となる

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	事業経営の安定と成長をめざし、生活者の食と地域の暮らしをしっかりと守る	2026年度で組合員数 35.9万人、供給高 345億円
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	生協組合員と職員のつながりを深め、それぞれがいきいきと輝ける生協をつくる	くらしの助け合い活動、子育てひろばの開催拡大、担い手の確保
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	「つながる」「ひらかれた」をキーワードに生活インフラの一つとして、地域社会になくてはならない存在になる	見守り協定 12自治体、災害物資協力協定 8自治体、包括協力協定 2自治体からの増加

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

自治体とも協力し、持続可能な地域社会づくりに努めます。食・医療福祉・住のつながりを深め、安心できる社会環境を作ります。(生協コープかごしま 2030年ビジョンより)

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。